

平成29年第4回定例会

一般会計補正予算20億5459万円を含む

29議案いずれも報告承認

又は原案のとおり可決

平成29年第4回定例会は12月8日から21日までの14日間の会期で開かれました。

議案は、追加議案を含め、条例改正や補正予算等29件が承認や可決されました。

補正後の本年度の一般会計予算の総額は455億5029万円となりました。

主な議案

○大船渡浄化センター施設改良付包括運営事業に係る事業契約の締結について

下水道施設の震災からの復旧や供用区域の拡大に伴って処理すべき汚水量の増加が見込まれるなか、

新たな運営方法として、PPP（公

民連携）と呼ばれる手法を導入し、これまで単年度で個別に発注していた施設的设计・工事、複数の維持管理業務に加え、施設の改良工事や更新計画の提案等を全て含む包括的な契約を5年間締結すること

で効果的かつ効率的な施設の増強、更新及び維持管理運営が達成可能となり、施設のマネジメント効果の向上が期待される。

事業者は、事業提案の評価により受託業者を決定する「公募型プロポーザル方式」で選定した。

▼事業の概要

1 事業内容及び契約金額の内訳

契約金額 22億9952万円

(1)設計・施設改良業務

16億1077万円

(2)維持管理業務

2 事業の対象施設
6億8875万円

・大船渡浄化センター
・公共下水道マンホールポンプ場
・漁業集落排水マンホールポンプ場

3 契約の方法 随意契約
4 契約の相手方
大船渡下水道マネジメント(株)
(大船渡町字欠ノ下向1番地2)
代表取締役社長 桐野秀明

5 事業の期間
平成30年4月1日
～平成35年3月31日まで

○大船渡都市計画大船渡駅周辺地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例について

建築基準法に基づき、大船渡駅周辺地区地区計画の地区整備計画区域内における建築物に関する制

限を定めることにより、適正な都市機能及び健全な都市環境を確保しようとするもの。

○大船渡市緑地広場設置管理に関する条例の一部改正について
三陸町越喜来字杉下に浦浜地区緑地広場を設置しようとするもの。

○岩手県沿岸第一地域（気仙地区）視聴覚教育協議会の廃止の協議について
平成30年3月31日をもって廃止しようとするもの。

○大船渡市一般職の職員の給与に関する条例及び大船渡市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について

岩手県の例に準じて、一般職の職員の給与改定等所要の改正をしようとするもの。



平成29年度一般会計等補正予算一覧表

会計名	補正予算額	予算総額
一般会計	20億5,459万円	455億5,029万円
介護保険特別会計（保険事業勘定）	94万3千円	45億8,946万1千円
簡易水道事業特別会計	2,141万4千円	3億6,763万9千円
漁業集落排水事業特別会計	財源振替	2億1,408万9千円
後期高齢者医療特別会計	376万9千円	4億2,972万8千円
公共下水道事業特別会計	43万6千円	21億460万4千円
国民健康保険特別会計（事業勘定）	39万2千円	56億2,746万6千円
国民健康保険特別会計（診療施設勘定）	△1,126万7千円	2億8,211万4千円

○平成29年度大船渡市一般会計補正予算（第4号）を定めることについて

野々田川口橋線道路改良事業をはじめとした復旧・復興に関する経費、前年度繰越金の確定による財政調整基金積立金などの補正を行うもの。補正予算の規模は20億1130万円。

▼主な内容

- ・財政調整基金積立金 9億6593万6千円
 - ・東日本大震災復興交付金基金積立金 5億5350万6千円
 - ・自立支援給付事業 1億5708万4千円
 - ・野々田川口橋線道路改良事業 1億1277万9千円
 - ・通学路整備事業 6280万3千円
 - ・体育施設整備事業 1007万6千円
 - ・妊産婦医療費助成事業 600万円
- 平成29年度大船渡市一般会計補正予算（第5号）を定めることについて
- 県の例に準じた給与の改正等に伴う人件費の調整について補正を行うもの。補正予算の規模は1649万円。



ご挨拶

大船渡市議会議長 熊谷昭浩

新年を迎え、市民の皆様にご挨拶を申し上げます。日頃より市議会の活動に対し、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。とくに、大船渡市議会を代表いたしまして厚くお礼を申し上げます。

市内では、内外からの温かいご支援と市民の皆様が一人丸となった取組により、東日本大震災からの復興が着実に進展をみせており、整備が進む中心市街地はかつての賑わいを取り戻しつつあるほか、今後は被災した地域のまちづくりも本格化してまいります。

一方で、復興計画は今年度からいよいよ後期計画期間に入り、総仕上げの正念場を迎えるとともに、今後におきましては、次代を担う世代の減少に歯止めをかけ、市民が互いに支えあい、将来にわたって安心して暮らしていくことができる地域社会の実現のため、さらなる取組が求められております。

このようなことから、当市議会では、希望あふれる持続

可能なまちづくりを目指し、現在、市民の皆様の多様な意見を市政に反映させるため、総務・教育福祉・産業建設の3つの常任委員会を中心に、市民の皆様や各種団体との意見交換を積極的に行っております。

また、復興にかかると課題の解決と魅力あるまちづくりに向けて復興特別委員会を設置し、市への提言書提出に向け、調査活動や提言のとりまとめに鋭意、取り組んでまいります。

引き続き本年も、議員一同、市民の皆様の声に真摯に耳を傾けながら、その負託、期待に全力で応えてまいります。たいと考えておりますので、どうか今後とも議会活動に変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして活気に満ちた一年となりますことを願い、年頭のごあいさついたします。